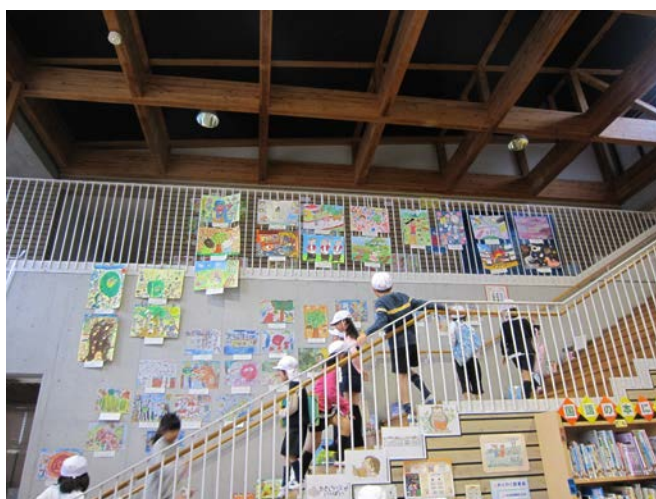


## 読書祭りで読書感想文・感想画の掲示

柳井市立柳井小学校



### 入賞作品と本を並べて掲示



図書室での読書祭りの2週間、読書感想文、感想画の入賞作品と取り上げられた本と一緒に並べて掲示した。

友だちの感想文、感想画を間近に見るよい機会になった。  
特に、感想画は、階段の壁面にぶら下げて掲示したことで、インパクトもあり、子どもたちが、足を止めよく見ていた。

## たてわり読書や読み合いでコミュニケーション能力を育む

### 山口市立大海小学校

たてわり読書



一生懸命聞いてくれて、  
うれしいな。

どんな感想を言  
おうかな・・・

お友達のために  
一生懸命読んで  
よ。

読んでくれて、  
ありがとう。

読み合い



ぼくが、おもしろいお話が好きと言ったから、この本を選んでくれたよ。  
一生懸命読んでくれたから、心が温かくなったよ。

読書をととしてコミュニケーション能力を育んでいます

○たてわり読書…1～6年のたてわり班で読書を楽しんでいます。ほんわかとした素敵な時間です。

高学年は、読み聞かせをし、読んだ本（紙芝居）に関するクイズを出します。

中学年は、聞いた感想を発表します。

低学年は、お礼の言葉を言います。

○読み合い…友達にインタビューして、友達が好きそうな本を選んで、読みます。読んでもらった人は、感想やお礼を伝えます。



## 全校児童が図書クイズに熱中！

山陽小野田市立厚狭小学校



全問正解であ  
りますように！

図書クイズが張り出され  
ると、連日、多くの児童  
で大人気になります。



読書月間の10月には図書室前の廊下に図書クイズを張り出します。答えは本を読めばわかるものなので、みんな必死に本を読みます。全問正解者は図書委員が作った可愛いしおりや紙袋、本が2冊借りられる券などの景品があります。毎回大好評です。

# 全校読書郵便「ぼく・わたしのおすすめ本を読んでね！」

山陽小野田市立津布田小学校



本校に、学校図書支援員が配置された平成 24 年度から、秋の読書週間に全校一斉で取り組み、今年で 3 年目になります。手紙が届かない子が出ないように、また、学年に応じた手紙が届くよう、宛先は書かさず、低・中・高で、図書支援員がランダムに振り分けます。自分の手紙が誰に届くのか、誰の手紙が来るのか分からないスリルが、かえって子どもたちのワクワク感を高め、意欲的に取り組んでいます。

秋の読書週間が近づくと、読書の時間も、どの本をおすすめしようか考えながら、より一層読書に熱が入った姿が見受けられます。

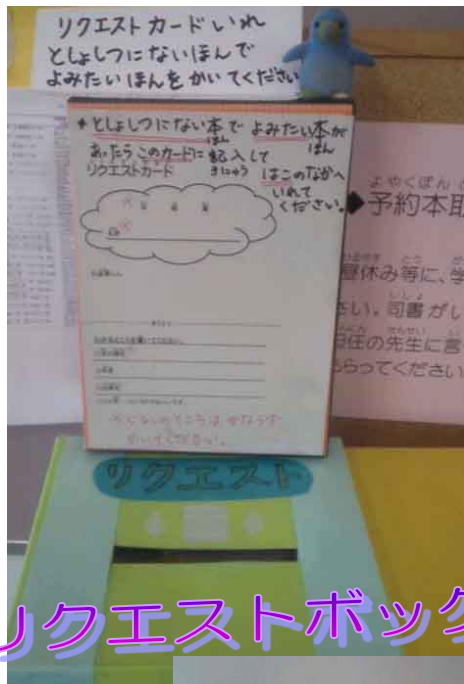
手紙の配達、返事を入れるポスト作りなどは、ライブラリー委員が、委員会活動として活躍します。

印象に残った場面を絵に描いてもらうようにしているため、色鮮やかなお手紙が届き、子どもたちは嬉しそうです。子どもたちにとって、友だちの勧める本は、先生や図書支援員など大人が勧める本とは違う、特別な意味合いを持つようです。



## 予約・リクエストをはじめました

平生町立平生小学校



リクエストボックス

リクエストカード

名前 \_\_\_\_\_

学年 \_\_\_\_\_

お返事らん

.....

わたしたちが読みたい本を書いてください。

○本の題名 \_\_\_\_\_

○作者 \_\_\_\_\_

○出版社 \_\_\_\_\_

こんな本、いいかなというのでもいいです。

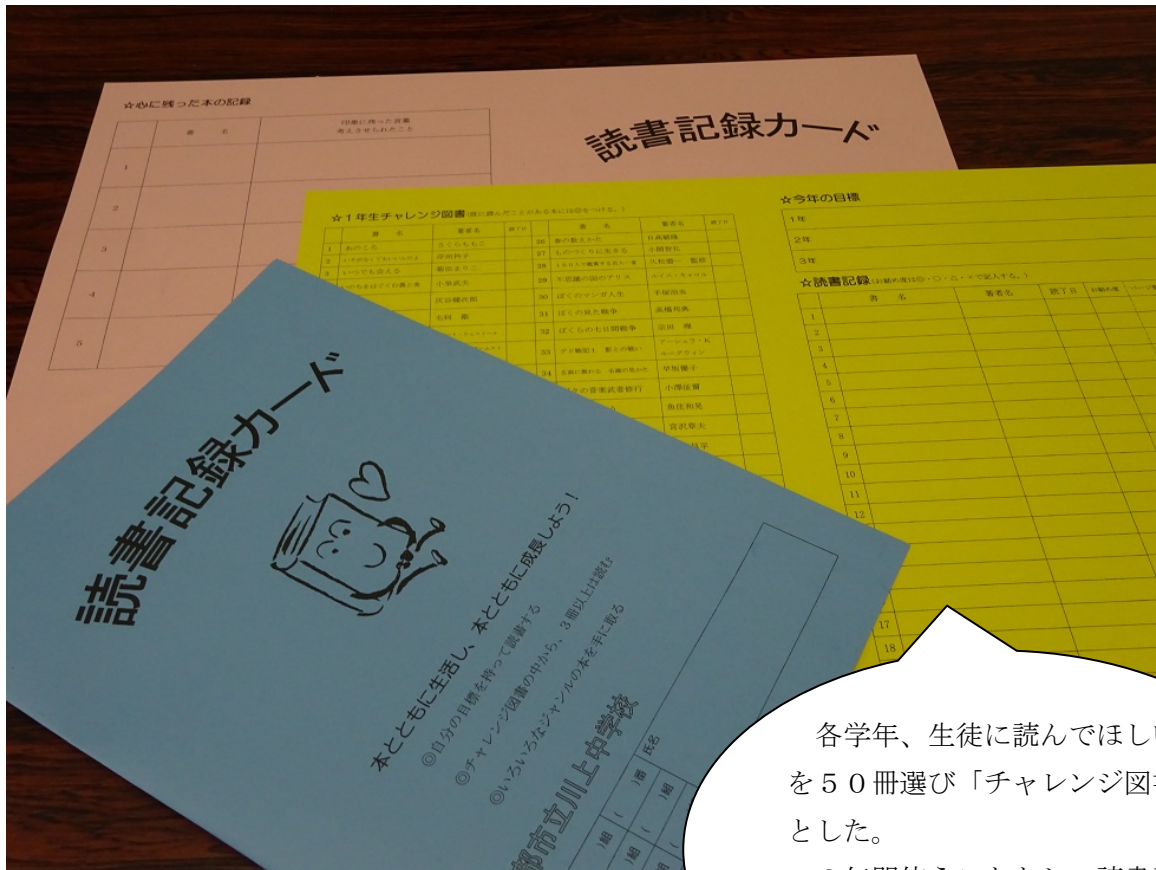
## 予約本取り置きコーナー



今まで予約・リクエストサービスは実施していませんでしたが、子どもたちが読みたい本を少しでも読める環境を作るために思い切ってはじめてみました。予約は、新刊で入った本の一部で予約できる図書を何冊か決めて、本を展示し、予約票をつけ、子どもたちに自由に名まえを書いてもらいます。それから司書がパソコンの管理システムで予約処理をし、順番の来た児童に予約お知らせカードを担当の先生を通じて渡し、借りにきてもらっています。リクエストは、図書の購入時に子どもたちに自由にリクエストカードを書いてもらって紙箱で作ったリクエストボックスに入れてもらいました。要望の多かったものから購入を検討。子どもたちにはお返事欄にコメントを書いて渡しました。

## 読書記録カード

宇部市立川上中学校



図書館のデータベース化により生徒の個人カードに代わるものとして、「一人ひとりが本を身近なものとし、目標をもって読書に取り組んでほしい」そんな願いを持って作成した。

## Book スタンプラリーについて

宇部市立楠中学校

### Bookスタンプラリーについて

- 図書委員会  
 ～たくさん本を読んでスタンプを集めよう！～  
 <スタンプラリーの仕組み>
- ① 図書室のカウンターから用紙をもらいます。もらった紙は  
なくさないよう名前を書いて持っておいてください。
  - ② 本を借りた時に用紙を持っていれば、借りた本の  
冊数分、図書委員にスタンプをおしてもらいます。  
スタンプの下欄に、本の題名を書きます。
  - ③ スタンプが1列(4冊分)たまったら、図書委員が手作り  
しおりがもらえます。この時、列の横の欄にチェック  
をします。
  - ④ ①～③を続け、用紙の3列全てにスタンプ  
がたまったら、「レアしおり」がもらえます。

↓  
1枚目が終わったら2枚目の用紙をもらい、  
再びチャレンジ！

お願い！ 手作りしおりのイラストを、図書委員だけ  
でなく、みなさんにも少し描いてもらいたい  
と思います。描きたい人はぜひ、図書委員に  
言ってください。

Bookスタンプラリー (1人1組)

～たくさん本を読んで  
スタンプを集めよう！～  
 (図書室から借りた本の題名を書き、スタンプをおします)

1冊				
2冊				
3冊				
4冊				

スタンプが4個集まったらしおり1枚プレゼント！

スタンプが3列全部に集まったら、  
レアなしおりをプレゼント！

図書委員会で、どうすればもっとみんなに学校図書館を利用してもらえるのか考えまし  
た。

そこで、スタンプラリーを行うことになりました。さらに委員以外の人でも手作りしおり  
の作成を手伝うことで、ラリーへの興味が高まったようです。レアものは特に人気で、貸  
出冊数が大幅に増えました。

## 図書館情報の掲示

岩国市立美和中学校

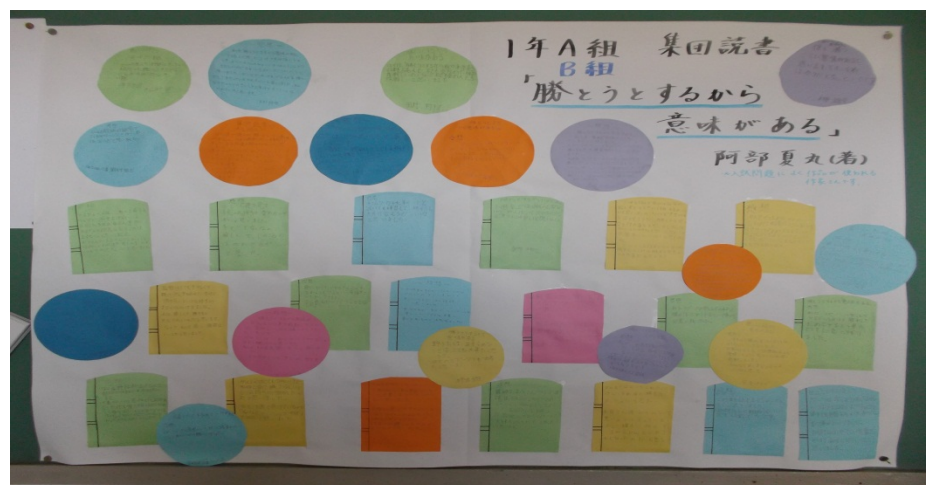
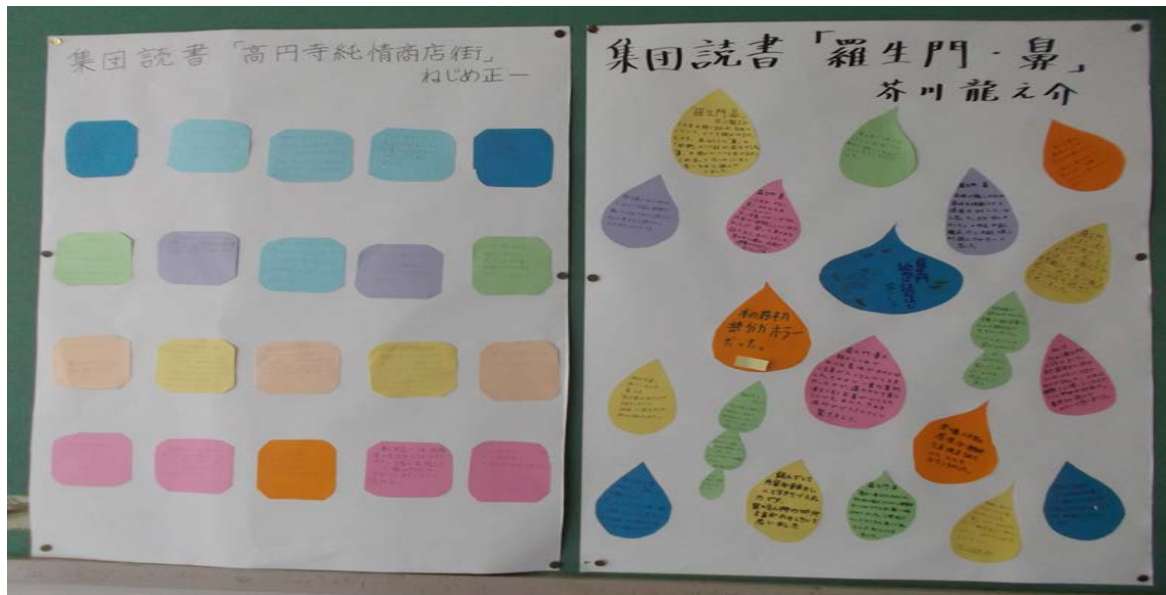


生徒たちが図書室に興味をもってもらえるような掲示物を作成しています。図書情報を紹介するための掲示板に入荷予定の本や新刊の紹介などを掲示します。生徒たちの目に止まりやすい階段横のスペースに図書情報があることで生徒たちの来館数が増えました。



## 羅生門 読めば読むほど 苦しいよ

岩国市立通津中学校



毎朝十五分間の読書を行う通津中学校。文芸委員会では、「みんなが今、読んでいる一冊」「みんなのお薦めの一冊」などを全校生徒に書いてもらって、掲示しています。

また、クラスごとの集団読書も行っています。1学期は、3年生は「高円寺純情商店街」（ねじめ正一）・「羅生門・鼻」（芥川龍之介）、2年生は「ガク物語」（椎名誠）・「彼女のARIA」（森絵都）、1年生は「勝とうとするから意味がある」（阿部夏丸）を読みました。

表題は、3年生の感想より「羅生門 読めば読むほど 苦しいよ・・・」でも、頑張って読んでくれるので、続けたいと思います。

## おすすめの本紹介 お花のジャンルポケット

山陽小野田市立厚陽中学校

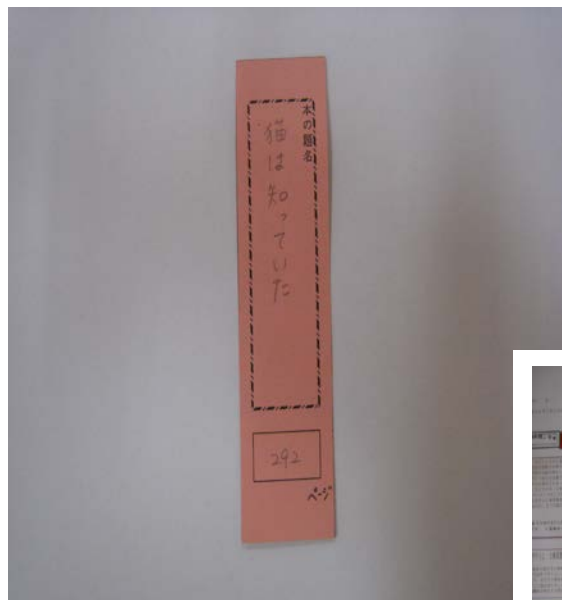


図書委員会の呼びかけで、おすすめの本紹介を書いてもらいました。おすすめの本をジャンル別に分け、お花のポケットに入れ、掲示しています。「どの本読もうかな」という時に、ジャンル別に分けられたおすすめの本の紹介カードを読むことができます。

教室の近くに設けられたミニ図書コーナーに掲示しています。

## 読書の記録にしおりを活用

山陽小野田市立厚陽中学校



読書の記録を簡単につけられるように、しおりを活用しました。

読書している間は、本にはさみ、読み終わったら、本の題名、ページ数、自分の名前を記入して、教室にある自分の読書ポケットにいれるようにしました。

読んだ本のページ数を記録し、月ごとにベストリーダーを発表しています。



## 小中連携で図書室利用をスムーズに！

柳井市立柳井中学校



興味津々の子供たち。  
中学校入学前の不安や  
戸惑いが軽減されたと  
喜ばれました！



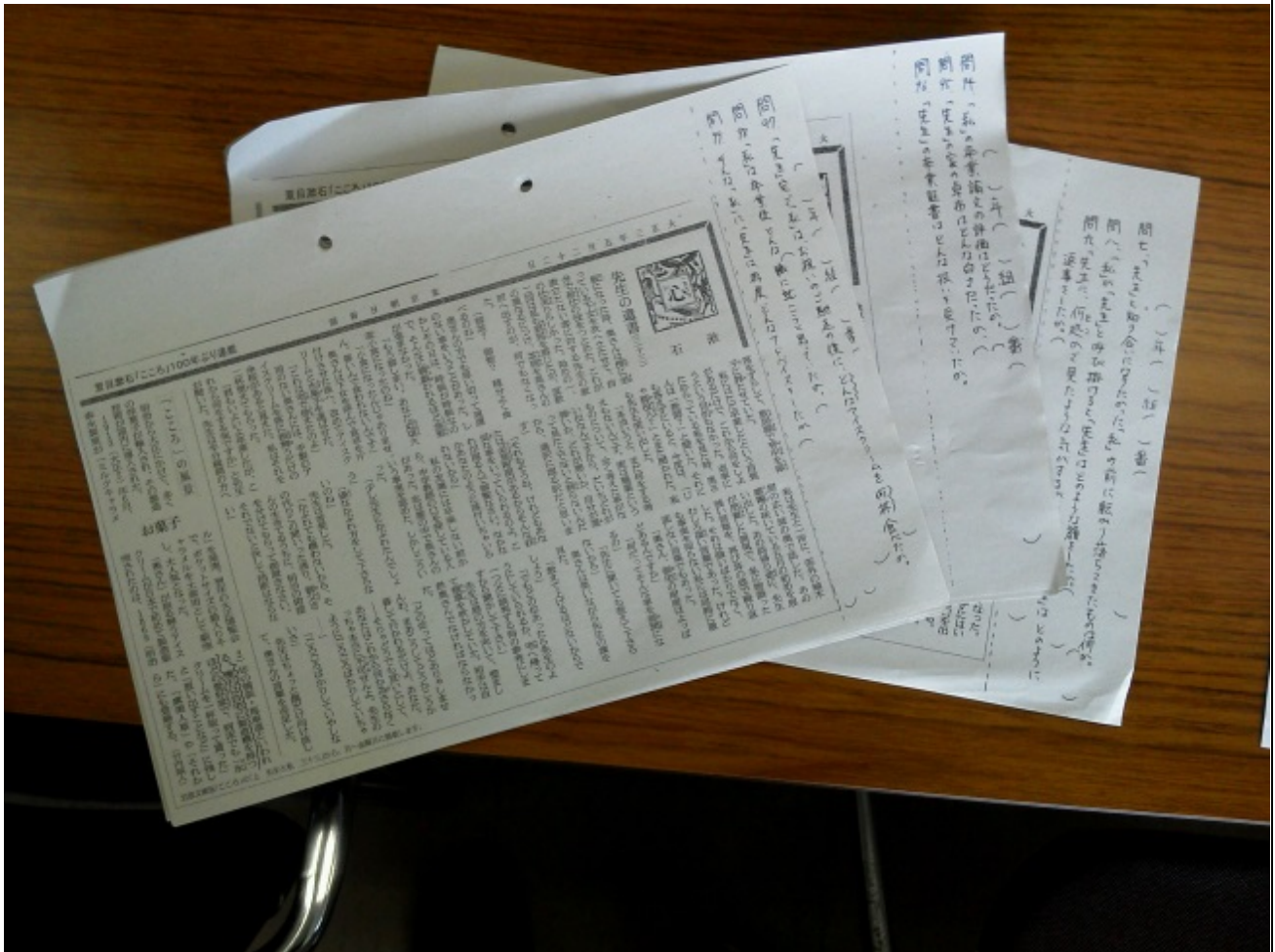
小学校では足繁く図書室に通う子どもたちも、中学生になるとなぜか足が遠のいていく現実に頭を悩ましていました。そこで、小学校へ出向き、卒業前の6年生に20分程度の出前講座をし、中学校図書室への引き継ぎを行うという試みを行いました。

まず、中学校の国語の教科書の紹介から始め、次にブックトークの実演、図書室の本の紹介、最後に心を休める場所としても利用してほしいという想いを告げて終了しました。

入学後、最初の国語の授業でのガイダンスも功を奏し効果は上々！ 今までにないくらい、図書室はいつも子どもたちで賑わっています。

## 文豪の作品に触れよう～漱石クイズ

山口県立西京高等学校



2014年4月20日、『こころ』連載100年を記念して朝日新聞に『こころ』が連載されることとなりました。図書委員会の活動として、『こころ』クイズを実施することにし、同日が記念すべき第一号になりました。

クイズは、本文から答が出せるような簡単な問題です。毎回3問で、「漱石の漢字の間違いを見つけなさい」とか、『先生』の水着はふんどしだった。YESかNOか」など。3週間ごとに図書委員がまるつけと集計をし、成績優秀者にはクッキーを進呈しました。7月18日で打ち切りとし、全問正解者3名には図書カードを贈りました。

## あなたの記憶に残る「学校で学んだ詩」は？

山口県立西京高等学校



朝日新聞の「be」で「あなたの記憶に残っている学校で学んだ詩は？～ランキング」という特集記事がありました。さっそくベスト10に入った詩と、そのほかにもお勧めの詩を書き出し、本の表紙のカラーコピーを添えて掲示しました。歩きながら眺めてもらえるように、図書館の廊下に長々と並べました。普段、詩とはミスマッチな、マッチョな男子高生やそそと澄ました女子高生が、ちらとでも見てくれたらいいな。